

1歳児の発達的特徴

人から人間へ(見たがいや・やいたがいや・知いたがいや)

★信頼できる大人の指示言葉に従える

★(自分で！自分が！自分も！)と自我の芽ばえる時期



「シャボン玉」
ふうーと息をかける
ことができます。



全身運動面

ロボット歩き・あっちこっち見て歩く・
手をつないで歩く
(転倒に気をつける)



「カブラ」
集中して積む事ができる
ようになっています。

【主なあそび内容】

★変化する素材あそび

(水・土・砂・寒天・小麦粉・片栗粉・粘土・新聞紙)

★探索を楽しむお散歩

★お友達と一緒にのみたてつもりあそび



手指操作

・人差し指と親指を使う(つまむ)

・道具を使い始める⇒物を作る手へ

・壊すことが大好き⇒壊すことから作る手へ
指あそび等もたくさん取り入れよう！



「小麦粉ねんど」
手のひらを転がし細長
くする事ができました

概念形成

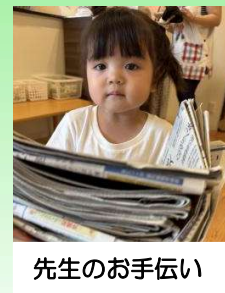
命名機能・・・物には名前がある事がわかる

この時期の子どもにつけて欲しい力！

★人間らしく生きていく力

★自分で！自分が！自分も！と意欲的な子へ

★お友達が大好き♡な子へ



先生のお手伝い



豊かな自我を育もう！ 意思のある自我を育てる

★目的を持ち始める自我・・・行動に見通しをつけてあげると目的に向かう
具体物を通して見通しをつけてあげると目的が明確になる

★選択する自我・・・選択枠は二つまでだとしっかり選べる(自分のものの意識を育てる)
(～ではない～だ)と意思表示できる

★要求する自我・・・自分の要求を一語文・二語文・多語文で伝える
自己をコントロールし始める自我

見通しをつけてあげると少しの間待てる

★仲間と関わろうとする自我・・・保育士を仲立ちにして、子ども同士共感し合う
自己主張して相手(大人・子ども)に言葉や動作で要求していく